

「Vodafone live! CAST」^{ユビオ}第一弾コンテンツ「yubio」創刊

~3月中にさらに2つのケータイマガジンを創刊し、より楽しんでいただけるサービスに!~

ボーダフォン株式会社(本社:東京都港区、社長:ビル・モロー)は、2006年3月中旬以降に発売予定の第3世代携帯電話(3G)の新機種「Vodafone 904T」および「Vodafone 804N」の発売に合わせて開始する、コンテンツ自動配信サービス「Vodafone live! CAST」(ボーダフォンライブ! キャスト)向け第一弾コンテンツとして、ケータイグラフィックマガジン「yubio」(ユビオ)を創刊します。また、3月中には新たに「AkibaRun!」(アキバラ!)と「chu rara」(チュララ)を創刊し、お客さまにお好きなケータイマガジンを選んでいただけるサービスとしていく予定です。

3月中に創刊予定の各ケータイマガジンの概要は、以下のとおりです。

- 「yubio」 “親指一本ですいすい読めるコンテンツ”を目指してネーミングされた、毎日届くケータイグラフィックマガジン。主に25歳~35歳の男性読者を対象に、曜日ごとにテーマを定め、グラフィックを多用した総合エンタメ誌を目指します。1日あたり総ページ数:約15ページ。
- 「AkibaRun!」 マンガ、アニメ、フィギュア等、世界に誇る日本カルチャーの聖地「アキハバラ」の、その日のイベントやその日発売のプロダクト、その日の耳寄り情報などを毎日配信。コラムでは、ジャンル別の達人コラムニストが、イチオシアイテムを紹介していきます。1日あたり総ページ数:約20~30ページ。
- 「chu rara」 主に14歳~20歳の女性読者を対象に、渋谷発のギャルカルチャー(ファッション、メイク、サークル等)やイベント情報などを毎日配信。「写メール」などの読者投稿を紹介するコーナーや読者モデルの募集など、日刊だからこそできる読者コミュニティの形成も目指します。1日あたり総ページ数:約20~30ページ。

いずれのケータイマガジンも、株式会社ジャパン・モバイル・コミュニケーションズ(略称:J-MOBILE)が制作し、ボーダフォン株式会社が提供します。今後、より細分化されたニーズに対応するために、さらに豊富なケータイマガジンを提供していく予定です。自分が読みたいと選んだコンテンツが毎朝起きたときには携帯電話に格納されていて、それを自分の好きなときに、好きな場所で読むことができる。「Vodafone live! CAST」はそんな新しいスタイルのケータイメディアを目指し、お客さまに3Gならではの携帯電話の新しい楽しみ方を提案します。

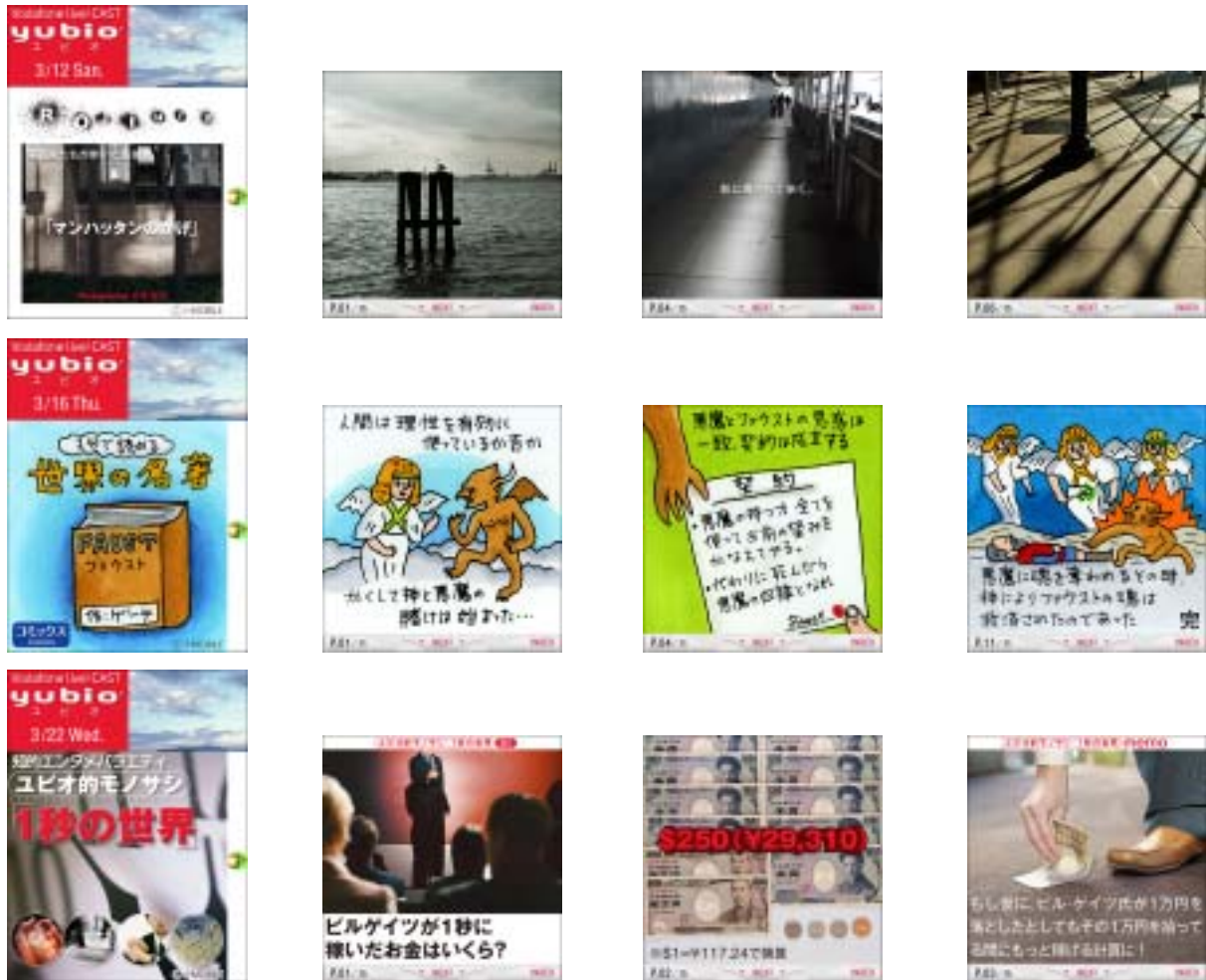
各ケータイマガジンの提供イメージおよび「Vodafone live! CAST」の概要は、別紙をご参照ください。

以上

- 写メールはボーダフォン株式会社の登録商標です。
- Vodafone および Vodafone live!(ボーダフォンライブ!)は、Vodafone Group Plc の登録商標または商標です。

<各ケータイマガジンのイメージ(抜粋)>

「yubio」(ユビオ).....3月中旬以降創刊予定(日刊、1号あたり総ページ数:約15ページ)



「AkibaRun!」(アキバラン!).....3月下旬以降創刊予定(日刊、1号あたり総ページ数:約20~30ページ)



©2004 Tarte

「chu rara」(チュララ).....3月下旬以降創刊予定(日刊、1日あたり総ページ数:約20~30ページ)



上記画像はいずれもイメージです。実際に配信されるものとは異なります。

<「Vodafone live! CAST」の概要>

1. サービス概要

夜間にコンテンツを自動配信するサービス。自動配信は午前2時～7時までの時間帯に行われ、朝起きたときには大容量コンテンツ(最大1Mバイト)が携帯電話に保存される。受信したコンテンツは圏内/圏外を問わず、いつでも好きなときに、好きな場所で、雑誌感覚で楽しむことが可能。

2. 申し込み方法

携帯電話のメニューから「キャスト」「サービス登録・解除」を選択し、キャスト登録・解除用ウェブページに接続。ここから、サービスの登録とコンテンツの選択が行えます。

3. 利用料金

付加機能使用料 月額300円(税込315円、通信料込み)

別途「ボーダフォンライブ!」の利用申し込みが必要です(ボーダフォンライブ!基本料月額300円<税込315円>)。

サービスの登録・変更・解除には、パケット通信料がかかります。

4. 対応機種

「Vodafone 904T」(東芝製)、「Vodafone 804N」(NEC製)

対応機種は、順次拡充予定です。

5. サービス開始時期

2006年3月中旬以降

6. 制作

株式会社ジャパン・モバイル・コミュニケーションズ(略称: J-MOBILE)

7. 提供

ボーダフォン株式会社